

2025 年第 15 週から急性呼吸器感染症（ARI）の定点サーベイランスが始まりました。

急性呼吸器感染症（ARI）は、急性の上気道炎又は下気道炎を指す病原体による症候群の総称です。インフルエンザや新型コロナウイルス感染症、RS ウイルス、咽頭結膜熱をはじめ、一般的な「風邪」も含まれます。

2025 年第 15 週から定点医療機関数を変更し、ARI を含めて新たな枠組みによる発生動向データを収集しています。

【参考】厚生労働省「急性呼吸器感染症(ARI)」

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/ari.html>

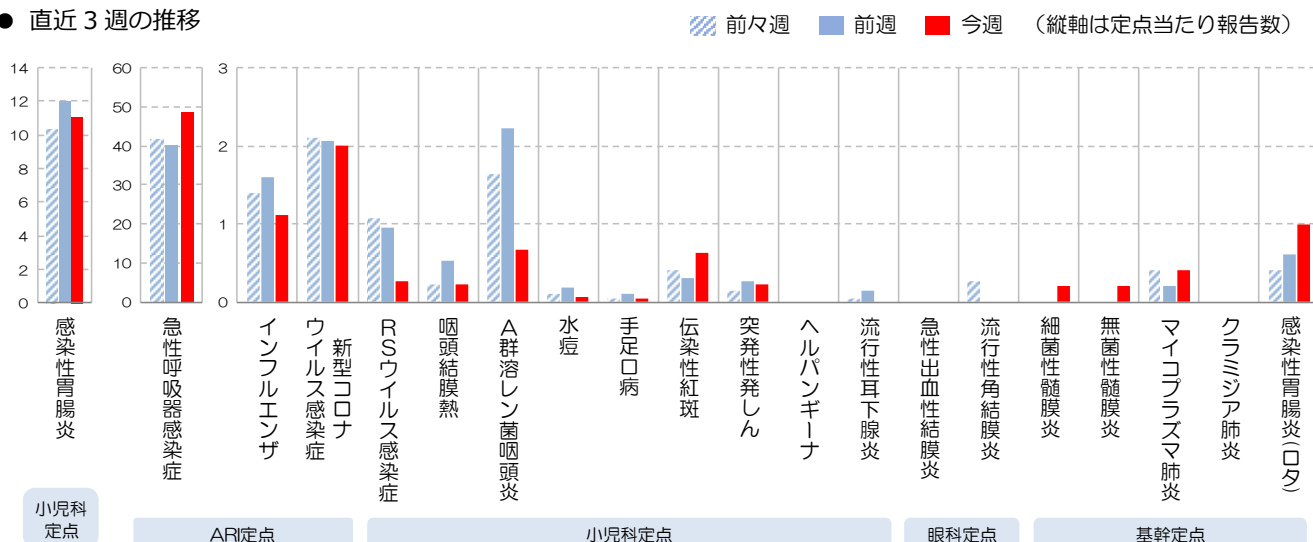
今週の主な動向

- 可茂地域を中心に、感染性胃腸炎の患者数が多い状態が続いています。
- 百日咳の患者報告数が多い状態が続いており、特に西濃地域、可茂地域で患者数が多くなっています。
- 伝染性紅斑に流行の兆しがみられるため、飛沫感染や手指を介した接触感染などに注意が必要です。

定点把握対象疾患

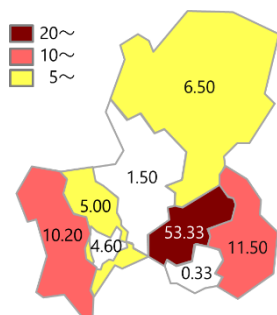
<小児科定点：27 か所、ARI 定点：45 か所、眼科定点：11 か所、基定点：5 か所>

● 直近 3 週の推移

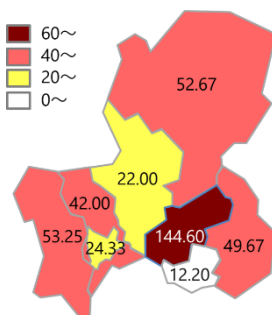


● 注意したい感染症の保健所別流行状況（地図中の数値は定点当たり報告数）

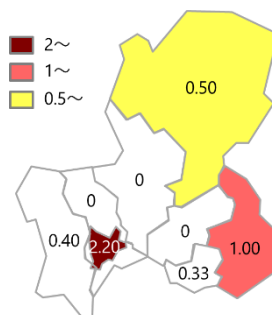
<感染性胃腸炎>



<急性呼吸器感染症（ARI）>



<伝染性紅斑>



全数把握対象疾患

● 新規報告分

- 1 類感染症：なし
- 2 類感染症：結核 7 例
- 3 類感染症：なし
- 4 類感染症：E 型肝炎 1 例

5 類感染症：侵襲性肺炎球菌感染症 1 例、梅毒 1 例、百日咳 20 例

【内訳】

西濃：9 例、可茂：7 例、東濃：2 例
岐阜市及び飛騨：各 1 例